

# 平成 26 年度技術講習会

高知県測量業協会 技術委員会

技術委員会では、平成 26 年度には、4 回の講習会と 1 回の現場見学会を開催した。

## 1. 技術士 1 次試験受験対策講習会

この講習会は、平成 23 年度から開催しており、今回が 4 回目となる。17 名が受講した。

- (1) 開催日時 7 月 7 日 (月) 10:00～17:00
- (2) 会 場 高知ぢばさんセンター 2 階研修室 2
- (3) プログラム

受験体験発表(10:10～10:50)

株式会社サン土木コンサルタント 細木智広  
テクノウェーブ株式会社 依岡邦明  
都市開発コンサルタント株式会社 福島弓子

技術士第一次試験の概要 (11:00～12:00) 一山コンサルタント代表 山下祐一

適正科目、基礎科目、専門科目演習、解答説明(13:00～14:50) 一山コンサルタント代表 山下祐一

受講者グループ討議「技術士第一次試験合格を目指して」(15:00～16:50)



### 参考資料

年度	受講者	受験者	合格者	合格率	全国平均
H23 年度	18 名	不明	2 名	不明	21%
H24 年度	14 名	12 名	7 名	58%	63%
H25 年度	16 名	7 名	4 名	57%	37%
H26 年度	17 名	—	—	—	—

## 2. 現場見学会

- (1) 開催日時：平成 26 年 7 月 25 日 (金) 13 時～15 時 30 分
- (2) 場 所：南国市伊達野
- (3) 研修内容：高知東部自動車道 稲生
- (4) 参加者：14 名

土佐国道事務所の野上直樹建設監督官、株式会社フジタ四国支店の松尾隆義所長には、懇切丁寧な説明をしていただいた。また、第一コンサルタンツの西川徹部長には、トンネルやのり面対策などに関して専門的な解説をしていただいた。



### 3. 公共工事の品質確保講習会

(1) 開催日時：平成 26 年 8 月 20 日（水）

(2) 会 場：高知会館 白鳳の間

(3) プログラム 13:30～16:40

①道路の維持修繕に関する国土交通省の今後の取組み(13:40～14:20) 40分

四国地方整備局 四国技術事務所 副所長 谷脇準蔵

②土木設計等委託業務の検査で気づいたことー社会資本の品質アップのために(14:30～15:10) 40分

高知県土木部建設検査課 課長補佐 川崎聡明

③補強土壁工法の改訂について (15:20～16:50) 90分

擁壁工指針改定分科会委員・執筆者 水谷美登志

講習会の後は、会場を飛鳥の間に移し意見交換会を行った。講習会参加者は、会員 67名、非会員 5名、官公庁 17名の 合計89名（講師含む）。意見交換会への参加者は34名であった。



講習会風景



飛鳥の間での意見交換会

### 4. 技術士一次試験・直前講習会

例年、技術士一次試験受験対策勉強会は、7月に1回だけであったが、今年はじめて直前講習会を開催した。参加申し込みは19名であったが、受講者は14名であった。8月の12号台風、11号台風による災害調査業務の関係で欠席者が多かった。講師は、一山コンサルタントの山下祐一氏。

(1) 開催日時：平成 26 年 10 月 1 日（水）13:00～17:00

(2) 会場：高知ちばさんセンター2階「研修室2」高知市布師田 3992-2

(3) 研修内容

①技術士一次試験の直前対策（13:05～13:35）

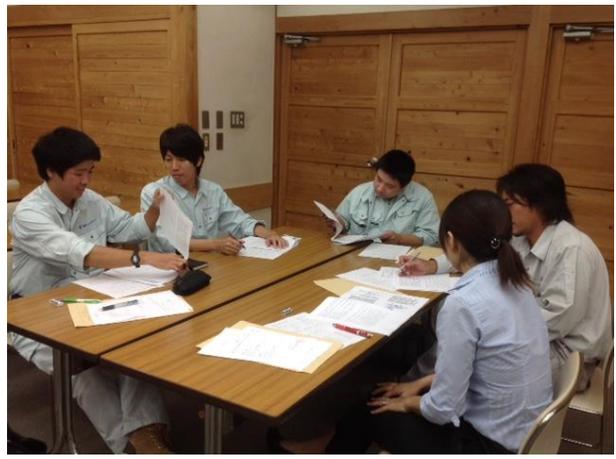
②グループ別け及び意見交換、技術士一次試験模擬問題演習（13:35～15:35）

③グループ解答とりまとめ（15:40～16:20）

④解答合わせ（試験合格レベルの確認）（16:20～16:



山下祐一先生の講義



グループに分かれて勉強



受講者

## 5. 技術スキルアップ講習会 ～エクセルを用いた土木構造物の設計法～

昨年度に引き続き、楠本雅博氏を講師にしたエクセルを用いた土木構造物設計法の講習会を開催した。申込者は20名であったが、受講者は15名。

(1) 開催日時：平成26年10月14日(火)13:30～16:30

(2) 会場：高知ちばさんセンター 研修室2

(3) 講師：株式会社 第一コンサルタンツ 取締役技術部長 楠本雅博(技術士)

(4) 内 容：許容応力度法による鉄筋コンクリートの応力計算

- ①曲げと軸力を受ける長方形断面の鉄筋コンクリートの応力計算法について説明する。
- ②演習では、鉄筋コンクリートの応力度を計算するソフトをエクセルで実際に作成する。



## 6. アンケート結果

8月20日の講習会の際、出席者を対象にアンケート調査を実施した。結果は次の通りである。回答数は56であった。

問1 今回の講習会を何で知りましたか。

①高知県測量設計業協会の案内状	52
②高知県測量設計業協会のホームページ	1
③その他	3

問2 今回の講習会に参加した理由をお聞かせください

①職場の上司に勧められたから	21
②講演内容に興味をもったから	36
③その他	

問3 今回の講習会の内容についてご意見・ご感想をお聞かせください。

①検査での具体的なミス为例をあげて紹介して頂きわかりやすかった。
②現在の完了検査委の実態や、品確法の改定内容を理解できた。
③補強土壁マニュアルの改定内容とその影響を知ることができた。
④資料が実務に役立つと思った。
⑤谷脇講師の講演内容は時期を得たことで良かった。
⑥川崎講師の品質確保の成績評定についてよくわかった。業者のモチベーションアップのため表彰や時期発注において組み込む等の制度としてほしい。
⑦水谷講師の講演内容については補強土工法について分かりやすい内容であった。

- ⑧時間的にも適度で良かった。
- ⑨すごくスピーディーでした。
- ⑩普段の業務を進めるにあたって参考になった。
- ⑪3つとも内容がわかりやすく勉強になりました。
- ⑫よく理解できた。
- ⑬大変面白い話をありがとうございました。
- ⑭内容が秀でていて大変参考になり良かった。
- ⑮実務の再確認、再認識が図られたこと、また、新しい知見が得られたことは非常に有意義でした。
- ⑯参考になる内容であったが時間に余裕を持ってもう少し詳しい内容の講習にしてほしい。
- ⑰業務評定について、項目の説明ではなく、それぞれについてどのような視点で評価しているのか具体的な内容説明がほしかった。
- ⑱みなさんご自分の経験から出てくるお話をされておりとてもためになる内容でした。
- ⑲県内での数少ない技術に関する専門的及び実務的な技術講習会に参加できて、専門家の説明を受講できる機会が大変有意義であったと実感致します。このような学習は貴重な講習です。今後とも期待しています。
- ⑳大変有意義でした。参考になりました。
- ㉑業務に直結する講習内容で充実していました。
- ㉒補強土の資料がわかりやすい。(実務にも大変参考になった)
- ㉓補強土壁工法がよく理解できた。
- ㉔3テーマとも内容が濃いため、より長い時間が必要と感じた。
- ㉕今の状態で良いと思う。
- ㉖講習会全体的に内容がよくとても勉強になったことがたくさんありました。
- ㉗補強土壁工法の改訂について分かりやすかったが、改訂以外の内容も取り入れてほしい。

問4 今後どのような内容の講習会を希望されますか(複数可)。

①構造物の点検・診断	29
②会計検査対策	10
③現場のトラブル事例	27
④構造物の設計計算演習	17
⑤その他	

問5 問4で①を選択された方は、対象物をお教えください(複数可)。

橋梁	25
トンネル	9
擁壁	20
カルバート	15
のり面	16
その他	

問6 問4で④を選択された方は、構造物の種類をお教えてください(複数可)。

擁壁 ※(ブロック積の記載あり 1)(逆T式の記載あり 1)	1 2
仮締切り	2
仮橋	2
法枠	6
アンカー	9
その他	

問7 高知県測量設計業協会に対してご要望がありましたらお聞かせください。

<p>①技術力アップ、資格取得についての取組み。</p> <p>②若手リーダーの育成(協会役員への登用)→活性化</p> <p>③今後も本講習会のようなテーマで是非お願い致します。</p> <p>④施工のカイリをなくすため現場(特に施工中)での見学会、施工者への話を聞く機会がほしいと思います。</p> <p>⑤会費の見直し。</p> <p>⑥昨今の社会情勢、社会インフラの長寿命化が話題となり、修繕工事の発注についても多くなっているところでもあります。そこで適切な構造物の維持管理の考え方や、メンテナンスサイクル確立に向けた研修や点検等の最新技術の紹介があれば有益な講習会になると思います。</p> <p>⑦寒かった！！</p> <p>⑧品質確保として良例の紹介。</p>
---